平成３０年度　国立吉備青少年自然の家教育事業
吉備の森でＡＢＣ！

## １．事業の目的（趣旨・ねらい）

外国人との交流を通して外国文化に親しみを持つとともに、国際交流を楽しみながら外国人とのコミュニケーションを図る。

## ２．事業の概要

**（１）期日**　平成３０年１２月８日（土）～１２月９日（日）１泊２日

**（２）参加者**

①　募集対象・人数
小学３年生～６年生　２４人

②　参加人数
２２人

**（３）講師**

１２月８日（土）
岡山大学の留学生７人、
（アメリカ、マレーシア、ウクライナ、カザフスタン、イタリア、台湾）
岡山大学学生（通訳）２人

１２月９日（日）
岡山大学の留学生１人（ドイツ）
岡山大学学生（通訳）１人

**（４）企画・運営のポイント**

①　国際交流に親しみを持つことができるよう、遊びを中心としたプログラムを設定した。

②　それぞれの活動に国際色を出すために、夜のプログラムのクラフト活動においても、リースには「永遠」という意味があり、英語の意味も学んだ上で活動に取組んだ。

③　時間の都合や場面設定など、留学生と相談しながら、その場の状況に応じた判断でプログラムを運営した。

④　岡山大学の留学生を斡旋してくださった先生方から、プログラムの内容や運営方法などもご指導をいただきながら企画を行った。

## ３．活動の内容等

### （１）日程

| 12 月 8 日（土） | | 12 月 9 日（日） | |
|---|---|---|---|
| 12:30 | 受付 | 6:45 | 起床・洗面・清掃 |
| 13:00 | オープニングセッション | 7:45 | 朝のつどい |
| 13:30 | アイスブレイク | 8:00 | 朝食 |
| 14:00 | 外国の遊びを体験してみよう！ | 9:00 | 片付け |
| 17:15 | 夕べのつどい | 9:30 | 点検 |
| 17:30 | 夕食 | 10:00 | バウムクーヘン作り |
| 18:30 | 入浴 | 13:30 | クロージングセッション |
| 20:00 | クラフト活動（リース作り） | | |
| 22:00 | 就寝 | | |

### （２）活動の状況

【イタリアの遊び】

【アメリカの遊び】

【カザフスタン・ウクライナの遊び】

【マレーシアの遊び】

【クラフト活動】

【バウムクーヘンについての説明】

【バウムクーヘン作り】

【集合写真】

## ４．成果・課題

### （１）満足度

満足：９５％　やや満足：５％

### （２）参加者の声

①　英語だけではなく、いろいろな言葉があって面白かったです。
②　外国人の考え方や感じ方、生活などが以前より詳しくわかりました。
③　初めて外国の人と、英語で話すことができたので面白かったです。
④　自分の英語力にも自信がもてました。
⑤　これからもっと外国の方と接していきたいです。
⑥　初めての体験がいっぱいできました。

### （３）成果

①　留学生には、自国の遊びを提供していただき、参加者は遊びを通して外国文化に触れ、一緒に楽しみながら異文化を身近に感じて活動することができた。
②　参加者が小学校で学んできた英語を実際に留学生とのコミュニケーションに使うことで、自分の意志が伝わる楽しさや喜びを味わいながら活動することができていた。
③　留学生との交流を通して、国籍を超えて、隔たりもなく仲良くなる姿が見られた。国際交流には、語学以外の大切さがあるのではないかと感じられた。

**（４）今後の課題**

① 今年度は、様々な国の文化や考え方について遊びを通して学んだが、今後さらに学びを深めるためには、自国の文化について考えたり、発表したりする取り組みも必要ではないかと考えられるので、来年度の活動内容として取り入れたい。

② 留学生との連絡のやり取りが難しく、どのような遊びを紹介していただけるのかが分からないまま当日を迎えることになってしまい、職員やボランティアの対応も難しかった。連絡を密に取り合い、早めの情報共有の仕方を模索していく必要がある。

③ 異文化交流を行う上で協力していただける団体や機関については、今後さらに幅広く調査していく必要がある。連携を通して、国際交流だけではなく、当所を知っていただき、広報にもつなげることができると考える。

**担当：企画指導専門職付　貞方　貴衣**